

2025 年度東京海洋大学海洋生命科学部海洋政策文化学科 総合型選抜（第 2 次選抜）聴講論文 問題用紙（1/1）

2024 年 11 月 21 日

※ 解答は解答用紙の所定の欄に記入すること
問題用紙は持ち帰らないこと

受験番号	氏 名

今日の講義の内容を踏まえ、以下の問に答えよ。

問 1 エシカル消費とは、どのような行動を意味し、その究極的な目的は何か。講義内容をもとにして、40 字～80 字で説明しなさい。（10 点）

問 2 講義のなかで、消費者がエコラベル制度のもとでエシカル消費をおこなうことによって市場経済を介して社会課題の解決を図る方法が説明された。その方法は、有権者が選挙制度のもとで一人一票の投票によって民意を表明し政治や政策に働きかける方法と比べて、どのようなデメリットを持ちうると考えられるか。講義内容を踏まえて、100 字～140 字で述べなさい。（10 点）

問 3 参考図表 1 において、漁獲量の 8 割を占める魚種の数 4 つの国でどのように異なっているか。また、講義内容を踏まえると、その理由はなぜだと考えられるか。160 字～200 字で述べなさい。（15 点）

問 4 世界各国の漁業に対して同一の水産物エコラベル制度の漁業認証を適用することで生じると考えられる問題とその解決の方法について、200 字～300 字で論じなさい。ただし、次のキーワードのうち、少なくとも 3 つを用いること。（15 点）

キーワード：生物多様性、北欧、東南アジア、途上国、格差、ジレンマ、制度